

回文をつくろう

しんぶんし、たけやぶやけた、むごいゴム、イルカはかるい…など、上から読んでも下から読んでも同じ読みになるのが回文です。ゆかいで楽しい回文をつくってみましょう。

◆かんたんに回文をつくる方法

①まず、二文字で上から読んでも下から読んでも意味のあることばを探します。

②できたら、二つの間に「くっつき（助詞）」を入れます。

「○△は△○」「○△を△○」「○△の△○」「○△に△○」と、たとえば「口がチク」「北の滝」などをつなぎます。

例

くち	と	チク	北 (きた)	の	滝 (たき)
	○			△	
	○			△	
	○			△	

三文字ことばでもつくれます。

二文字、三文字ことばに、「くっつき（助詞）」を入れて、回文をつくってみましょう。

	○	
	○	
	○	
	○	